

(火)日三月四

無産黨が民政に加はるとも
充分不信任案は一蹴し得る

[illegible]

満場一致決議をなす

◆田中首相語る

家庭的の一行も加へて

交々起ちて熱辭を振ふ

記念植樹に就いて

其の後の入黨者は照會中

民政黨二百十六名、

役員

松下三雄、木村三郎、

中央朝鮮協

油 醬 級 高

— 10 —

| 賞品種目 | |
|------|--------------------|
| 一等 | 金拾圓也(金券) 二十名 |
| 二等 | 金五圓也(同) 五十名 |
| 三等 | 金貳圓也(同) 壹百名 |
| 四等 | モス風呂敷一枚宛(壹圓廿錢) 參百名 |
| 五等 | クラブ石鹼一ヶ宛(貳拾錢) 全部 |

賞品贈呈

正解者答案用紙に依り警察官立會の下に
に盛正なる抽籤の上當籤者へ左の賞品を
を弊店より直接御送り致します
但し五等賞品に限り最初御買入の際
油無く御渡致しますから一等より四
等迄に當籤の方は二重賞品を差上る
事になります

紙用案答

同小樽二丁毎に參枚添附致します
(但し一枚を一口と致します)

龜甲陸醬油壹升瓶詰壹本毎に答案用紙
壹枚添附致します

二、醬油の主なる原料は何でしょうか
三、此の廣告を御覽に成つた新聞名

問

一、此の瓶詰の陸醬油は何時に製造
得る光榮に浴した事は何でしょうか

題

祐

ウユーコツキ

上
宮内省御用達

上級生 受験生 中學基本科全集

100

金華園

種工場、倉庫、造船所等に於ける作業の能率を増進すべき物品の

(注)見本品説明の必要なし

100

鳥瀉保養

別府市
朝見山腹

案內豐
醫士南亭
醫學博士
佐々木五郎

和町前衛寺に於て相替申中候
尚供仕敷爲典將は榮く御懸望申上哉
昭和三年四月十日
京都府櫻井前一丁目六六

齋藤秀子
兄妻
齋藤喜代治
小川仁安
武藤四郎
權藤安貞
佐々木佑介

揃

品

物

夏

伊吹本店

見本市
京都染織
十一月二日

丸島都京

五四日
春夏物
荷揃日

京都西陣
西陣特製
アキストラ御召
アキストラ練御召



西陣特製
アキストラ御召
アキストラ練御召

品製編人絹士富 服呉漆京
種各品製麻ぬき 物織陣西
屋問知



社合式株

安藤商店

辻高院洞東區京下市都京 店都京
一町川谷長區橋本日市京東 店京東



合社 平松商店
京都市東洞院六角

期日四月十一、十二日 於樂店
手好家持作
浴衣地陳列會
スカー好み
綾浴衣地展銷
立俵用（スカー好ミ）常時見附品
ウインド用（浴衣好ミ）常時見附品
當日 時好品一大奉仕
代表的スターが皆様に御挨拶を申し上げます
から見た流行の口旗を申し上げます



京都市町松原上
西川甚五郎商店
卸部

かや蒲團

ぬいめなしか
大陽印小兒か
小ツ幸小兒か
小兒用寝か
敷帳・釣寝か
夜具地座蒲團
地紐手臺

（品名表参照）

品製社染形華王

王華友仙
京姫友仙
豐美ウール
胡蝶クリン
王華着尺
文化着尺
王華兒服地
尚美浴衣地

地帯陣西物織東關



社會名合丹丸

寺光佛院洞東都京

由良の御裏地
アボロン漆御裏地
與市印御裏地
忠勇印御裏地
ナイス印毛斯
象判ナフトール毛斯
永樂屋
太物問屋 細辻伊兵衛商店
京都三條



半襟服装品問屋

京都市室町端藥師

細田商店西店

所業營
本店 京都市室町端藥師
西店 京都市室町端藥師
東店 京都市室町端藥師
大阪店 京都市室町端藥師
名古屋店 京都市室町端藥師
京都店 京都市室町端藥師
小倉店 京都市室町端藥師
仙臺店 京都市室町端藥師



下村株式會社
京都府九四條

関東織物
貴婦人セル
マコト中形
白山 綢
京染吳服

京染吳服 西陣織物問屋

雲井漆御裏地發賣元
大外村市京店
京都四條橋丸東



合社 上田勘商店
京都あけふ松原

四月十一日 於弊店內
夏の帯地陳列會
夏向銘仙の會
非全商品特選
京染吳服
關東織物 夏物荷揃
西陣織物

西陣帶地



平井仁兵衛商店

京都市塙橋師島丸西入

ル一セ光美

一本日質品行柄

リアニ店服吳ルナ名有

最優等 黒絹御紋付
京夏特許
鷹羽印
金栗染
四月十一日
四月十二日
夏物新製品陳列會
全商品特別價格提供
京染吳服問屋 塚喜商店
京都府文庫光寺